

平成26年6月16日
総務省
(一財)自治体国際化協会

第8回自治体国際交流表彰（総務大臣賞）

自治体国際交流表彰（総務大臣賞）は、日本と海外の自治体の姉妹自治体提携等に基づく交流活動のうち、創意と工夫に富んだ取組を行っている団体を表彰し、広く全国に紹介することによって、自治体国際交流の更なる活性化を図り、もって地域の国際化に資することを目的としています。
このたび、次のとおり受賞団体が決定しましたので、お知らせいたします。

1 受賞団体

松江市（島根県）及び大分市（大分県）の2団体

2 表彰式

日時 平成26年6月20日（金） 10:30～11:00
場所 ルポール麹町 2階 ルビー
(東京都千代田区平河町2-4-3 電話 03-3265-5361)

(添付資料) 資料1 第8回自治体国際交流表彰 受賞団体の取組概要
資料2 第8回自治体国際交流表彰の概要

(連絡先)

総務省自治行政局国際室 井戸課長補佐、栗原

電話：03-5253-5527（直通）

FAX：03-5253-5587

自治体国際化協会交流親善課 丸田課長、小暮、清水

電話：03-5213-1723（直通）

FAX：03-5213-1742

資料 1

第 8 回自治体国際交流表彰 受賞団体の取組概要

○松江市（島根県）

交流先	ニューオーリンズ市（アメリカ合衆国 ルイジアナ州）
取組概要	平成 6 年にニューオーリンズ市と友好都市提携をし、昨年 20 周年を迎えた。提携後は JAZZ 演奏家の招へいを中心に交流を行っていたが、平成 17 年に同市をハリケーン・カトリーナが直撃して以降、具体的な交流が途絶えていた。平成 23 年に再び JAZZ メンバーを招へいしたことをきっかけに交流を再開し、文化面を中心に官民が連携・協働し各種交流事業を行っている。

○大分市（大分県）

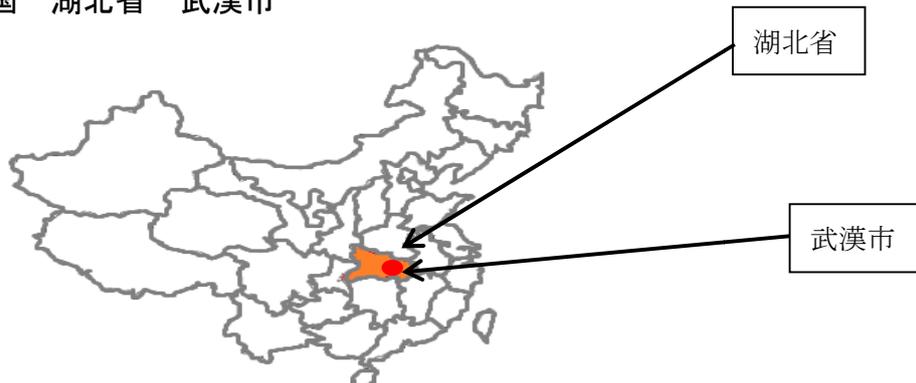
交流先	武漢市（中華人民共和国 湖北省）
取組概要	昭和 54 年に友好都市提携をし、文化芸術、青少年・学術、農業等の各分野で交流を深めている。平成 18 年には「大分市武漢事務所」を設置し、市民交流支援や地場企業の海外展開等、同地を拠点に交流活動を拡大してきた。また昨年、常設のアンテナショップを設け、大分ブランドの中国への浸透を図っている。

（参考）各都市の位置

○アメリカ合衆国 ルイジアナ州 ニューオーリンズ市



○中華人民共和国 湖北省 武漢市



資料 2

第 8 回自治体国際交流表彰の概要

1 主催

総務省、一般財団法人自治体国際化協会

2 表彰団体

日本の自治体と海外の自治体の姉妹自治体提携等に基づく交流活動を行っている次の団体とする。

- (1) 都道府県
- (2) 市区町村（政令指定都市を含む。）
- (3) 地域国際化協会、国際交流協会等の民間非営利団体

3 賞の種類及び表彰団体数

総務大臣賞 3 団体以内

4 審査基準

次の(1)～(6)の各項目を基準とする。

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| (1) 先進性 | 他の模範となる先進的な取組 等 |
| (2) 独自性 | 創意工夫、地域独自の特性を活かした取組 等 |
| (3) 継続性 | 活動の継続、効果や実績の定着 等 |
| (4) 活発性 | 活動内容の充実の度合い、頻度 等 |
| (5) 協働性・連携性 | 住民や企業との協働、連携 等 |
| (6) 効果 | 地域の国際化、地域経済の活性化、地域の知名度やイメージの向上 等 |

5 選考方法

応募のあった団体及び、他団体から推薦のあった団体について、有識者等で構成する審査委員会（別紙）の審査を経て、総務省と自治体国際化協会が決定する。

資料2別紙

第8回自治体国際交流表彰審査委員会委員

平成26年1月1日時点

委員長	ナカムラ アキラ 中邨 章	明治大学 名誉教授
委員長代理	エノキダ カツシ 榎田 勝利	愛知淑徳大学交流文化学部 教授
委員	アリタ ミチヨ 有田 典代	特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 理事
委員	タナカ タケン 田中 健	財団法人全国市町村研修財団全国市町村国際文化 研修所 学長
委員	クドウ ヒロコ 工藤 裕子	中央大学法学部 教授
委員	ヨウ イ 孔 怡	株式会社天怡 代表取締役
委員	メンジュ トシヒロ 毛受 敏浩	公益財団法人 日本国際交流センター チーフ・ プログラム・オフィサー
委員	ウエムラ サトシ 植村 哲	総務省自治行政局国際室 室長
委員	シラサキ テツヤ 白崎 徹也	財団法人自治体国際化協会 常務理事